学校通信 No.３４ 世帯数配布　　令和６年３月１８日

ぼくらは太陽

名古屋市立東桜小学校　ＨＰ http://www.nagoya-c.ed.jp/school/higashisakura-e/

縄跳び出前授業

３月６日（水）と１１日（月）にＪＪＲＰ（ジャパン・ジャンプ・ロープ・プロジェクト）の方を講師に招き、縄跳びの指導をしていただきました。シングルロープ（短縄）を行った学年は、正しい縄の持ち方や長さを学び、交差跳びや二重跳びなどの練習方法やこつを教えてもらいました。子どもたちからは「この長さだと跳びやすい！」「初めて二重跳びが跳べた～！」と喜びの声が聞こえてきました。ダブルダッチに挑戦した学年は、２本の縄の中に入るタイミングと跳ぶリズムを学びました。実際に行ってみると、多くの子が見事に成功させることができました。中には、駆け足で跳んだり回転しながら跳んだりと難しい技に挑戦している子もいました。友達が跳べたときに自分のことのように喜ぶ姿も見られ、とても良い雰囲気で取り組んでいました。

３年生「総合発表会」

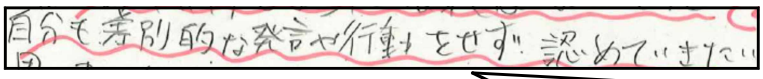
以前の学校だよりでもお伝えしましたが、３年生は名古屋のまちの移り変わりについて、授業や校外学習、出前授業等で今まで学習してきました。そのまとめとして、３月１２日（火）に、出前授業でお世話になった地域の方を招待して、発表会を行いました。緊張気味の子もいましたが、どの子もプレゼンテーションソフトを活用して堂々と分かりやすく発表することができました。地域の方からも「名古屋のことを知ってもらえてよかった。」「すばらしい子どもたちですね。」という言葉をいただきました。

６年生明日卒業

先日養護教諭が６年生に行った「命の授業」では、体と心の成長、性別による偏見、個性の尊重など、様々なことについて考えました。授業後には、右のような振り返りが見られました。ぜひ、差別や偏見をもつことなく、それぞれの個性を受け止め、認め合えるすてきな大人になってほしいと思います。

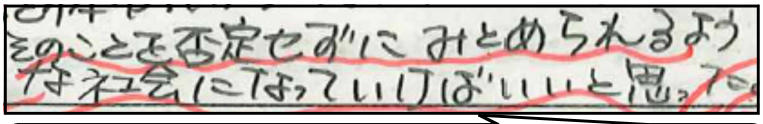
いよいよ明日３月１９日（火）に６年生が卒業式を迎えます。いろいろなことがあった小学校生活も明日で最後です。

新しい世界へ、それぞれの夢に向かって歩いていきます。けれど、その道は決して平らではないと思います。多くの壁にもぶつかるでしょう。その壁の高さも種類もいろいろです。でも、壁にぶつかることは決して悪いことではありません。本気で悩み、考え、振り返る、その経験は大人になって必ず生きます。ぜひ、子どもたちには失敗や挫折も含め、いろいろな経験をしてほしいと思います。そして、保護者の皆様には、それを乗り越えられるよう、力に変えられるよう、今後も支えていただきたいと思います。

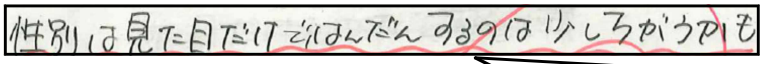


自分も差別的な発言や行動をせず認めていきたい

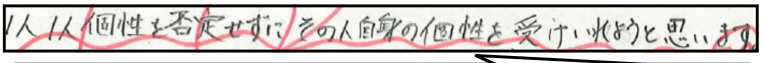
自分も差別的な発言や行動をせず認めていきたい。



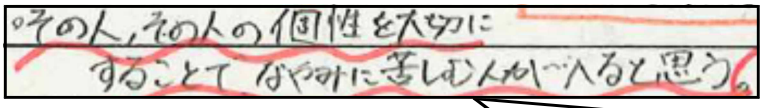
否定せずに認め合えるような社会になっていけばよい。



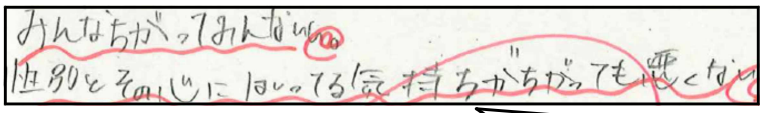
性別は見た目だけで判断するのは少し違うと思う。



その人自身の個性を受け入れようと思う。



その人の個性を大切にすることで、悩みに苦しむ人が減ると思う。



みんな違ってみんないい。性別とその心に入っている気持ちが違っても悪くない。

卒業おめでとうございます!!

6年生の保護者の皆様へ

保護者の皆様のおかげで、子どもたちは小学校6年間で大きく成長しました。保護者の皆様には今までご迷惑やご心配をお掛けしたこともあったかと思いますが、本当にたくさん支えていただき、温かい言葉を掛けていただきました。職員一同、心から感謝しています。

明日はいよいよ卒業式です。すばらしい子どもたちが最高の式にしてくれると思います。1年間本当にありがとうございました。ご卒業おめでとうございます。　東桜小学校職員一同